

公益社団法人日本造園学会関東支部

2021年度 支部総会議案書

日時：2021年12月18日(土)

※オンライン開催

(COVID-19の影響のため。支部大会時にオンタイム (ZOOM) にて実施するとともに、支部ホームページへの公開による支部会員の確認とした。)

総会次第

■ 支部長挨拶 (支部ホームページ)

■ 審議事項

1. 第1号議案 2020年度事業報告
2. 第2号議案 2020年度会計報告
3. 第3号議案 2022年度事業計画 (案)
4. 第4号議案 2022年度収支予算 (案)
5. 第5号議案 役員改選について

■ その他

1. (確認) 2021年度事業計画
2. (確認) 2021年度収支予算計画
3. その他

■ 審議事項

1. 第1号議案 2020年度事業報告

(1) 支部大会の開催および事例・研究報告集(第38号)の発行

2020年11月28日(土)、オンライン(オンデマンド、ZOOM配信)にて実施(事例・研究報告会、学生デザインワークショップ(DWS)成果発表会、交流会)

(2) 学生デザインワークショップの実施

- ・ 2020年9月12日(土)キックオフミーティング(オンライン実施)
- ・ 2020年9月13日(日)～18日(金)プレサーベイを経て、2020年9月19日(金)～22日(月・祝)にワークショップ(ICI キャンプ(前田建設工業宿泊研修施設取手市)、オンライン)、最終発表を実施
- ・ 2020年度支部大会にて最終成果発表会を実施

(3) 他支部・他団体との相互連携

- ・ 2021年度全国大会企画の打診及び検討

(4) 部会活動の実施

- ・ 造園遺産部会：

平成27年度刊行「関東地域の造園・ランドスケープ遺産調査研究報告書」の実費頒布を実施
(昨年度継続)

- ・ 施工技術部会：

新型コロナウイルスの影響を考慮し中止。

(5) その他

- ・ 支部運営委員会開催2回(※新型コロナウイルスの影響のため開催回数は例年より少ない)

2. 第2号議案 2020年度会計報告

日本造園学会関東支部 令和2年度会計報告
(2020年4月1日～2021年3月31日)

■収入の部

項目	予算額	決算額
大会費	450,000	342,000
①発表登録料	180,000	177,000
②大会参加費	270,000	165,000
③要旨集販売(梗概集売上)	—	0
学生DWS参加費	60,000	140,000
見学会参加費	40,000	0
学会本部助成金	300,000	300,000
前年度繰越金	691,123	723,419
預金利息	—	6
計	1,541,123	1,505,425

■支出の部

項目	予算額	決算額
大会費	472,274	220,010
①大会運営費	272,274	45,660
②見学会費	—	0
③報告書印刷	200,000	174,350
支部テーマ事業費	406,370	485,157
①学生DWS	281,370	485,157
②造園遺産インベントリーづくり	—	0
③部会活動費	125,000	0
事務費	70,000	90,000
支払い手数料	—	4,840
消費税(源泉徴収分)	—	—
積立費	592,479	705,418
計	1,541,123	1,505,425

令和2年度会計収支について、関係書類とともにその内容を監査した結果、適正であることを認めます。

令和3年 12月 10日

支部運営委員(監査担当)

高松正彦



金子隆行



3. 第3号議案 2022年度事業計画（案）

（1）支部大会の開催

- ・支部大会の開催および事例・研究報告集（40号）の発行（200部程度）

（2）学生デザインワークショップ・サマースタジオ2022の開催

- ・学生デザインワークショップの開催および支部大会などでの成果発表

（3）地域固有の造園遺産の発見と育成

- ・造園遺産インベントリー作成に関する調査・見学会実施など

（4）学会支部の相互連携と他業種間交流

- ・学生デザインワークショップにおける企業との連携
- ・造園系関連業界との連携
- ・事例・研究報告集の送付、支部間や地域活動との連携によるワークショップなど

（5）部会活動の実施

- ・見学会、講習会等による会員間の交流

（教育部会・公園再生部会・作品見学部会・施工技術部会・造園遺産部会・オリンピック・パラリンピックのレガシーを考える部会 ※部会構成・名称については今後検討予定）

事業計画(案)(2022年度)

委員会名	関東支部
担当者氏名	金澤 弓子(支部運営委員・事務局)
担当者メールアドレス	yk202027@nodai.ac.jp
作成年月日	2021年12月15日

区分 ※1	項目 番号	項目	具体的内容	事業区分との対応					新定款第4条各号との対応※2								
				調査 研究	出版	講習 研修	専門 教育	表彰	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
通常 業務	①	支部大会の開催 (10月から12月までの期 間内)	支部大会の開催および事例・研究 報告集(40号)の発行(200部程 度)		●	●	●	●	●	●						●	
	②	学生デザインワークショッ プの開催	学生デザインワークショップの開催 と支部大会などでの成果発表		●	●	●	●	●	●			●				
	③	地域固有の造園遺産の発 見と育成	造園遺産インベントリー作成に関 する調査・見学会実施など	●		●				●		●		●			●
	④	学会支部の相互連携と他 業種間交流	事例・研究報告集の送付、支部間 や地域活動との連携によるワー クショップなど			●				●				●			●
	⑤	部会活動の実施	見学会、講習会等による会員間 の交流	●		●				●		●		●		●	●
新規 業務																	

※1 「通常業務」は毎年度定期的に実施している業務。「新規業務」は次年度新たに取り組む業務。
 ※2 定款第4条各号との対応についても、該当する欄に●印を付ける。なお、各号とは以下のとおり。(1)研究発表会、講演会、講習会、見学会および展覧会等の実施、(2)機関誌および図書の発行、(3)調査および研究、(4)学術および技術に係わる専門教育とその評価、(5)関連諸団体との連絡および提携、(6)業績および功勞の表彰ならびに奨励および援助、(7)普及、啓発および提言、(8)その他本会の目的を達成するために必要な事業

4. 第4号議案 2022年度収支予算（案）

委員会名	関東支部
担当者氏名	橋本 慧（会計担当）
担当者メールアドレス	k-hashimoto@prec.co.jp
作成年月日	2021.12.10

項目 番号※1	区分 ※2	費目※3	予算額（円）	積算基礎・根拠※4
—	収入	学会本部補助	300,000	学会本部助成金
—	収入	前年度繰越金	705,418	2020年度繰越金
①	収入	参加費収益	450,000	発表登録料：¥3,000/件×60件=180,000円 支部大会への参加費：270,000円 会員 3,000円/人×50人=150,000円 非会員 4,000円/人×15人=60,000円 学生 2,000円/人×30人=60,000円
②	収入	参加費収益	60,000	3,000円/人×20人
③	収入	参加費収益	20,000	参加費：1,000円×20人=20,000円
⑤	収入	参加費収益	20,000	参加費：1,000円×20人=20,000円
収入計			1,555,418	
①	支出	賃借料	90,000	支部大会会場費
①	支出	賃借料	20,000	支部運営会議会場費
①	支出	諸謝金	22,274	シンポジウムパネリストへの謝金 11,137円/人×2人=22,274円
①	支出	臨時雇給与	160,000	支部大会の受付アルバイト 8,000円/人×20人=160,000円
①	支出	臨時雇給与	90,000	関東支部事務局作業アルバイト 30,000円/人×3人=90,000円
①	支出	支払助成金	0	学生作品表彰：0円 研究発表表彰：0円
①	支出	印刷製本費	200,000	研究・事例報告発表要旨の印刷
①	支出	印刷製本費	10,000	支部運営会議の資料印刷費
①	支出	消耗品費	20,000	支部運営会議の消耗品
①	支出	コンピューター費	10,000	ホームページ管理費
②	支出	諸謝金	111,370	11,137円/人×10人=111,370円
②	支出	消耗品費	150,000	材料費：10,000円×5チーム=50,000円 資材費：100,000円
③	支出	旅費交通費	20,000	現地調査交通費： 5,000円×4件=20,000円
④	支出	通信運搬費	10,000	送料
⑤	支出	賃借料	125,000	部会活動費 施工技術部会 講習会等開催：20,000円 公園再生部会 座談会等開催：15,000円 オリンピック部会 講習会等開催：70,000円 その他部会活動費：20,000円
支出計			1,038,644	
—		次年度繰越金	516,774	
—		支出計＋ 次年度繰越金合計	1,555,418	

※1 項目番号については、「事業計画」で記入した項目番号と対応させて下さい。

※2 区分については「収入」と「支出」とに区分して下さい。

※3 費目については、内容がわかるように適宜記載して下さい。それに基づいて、学会事務局にて科目の振り分けを行います。

※4 内容および積算基礎・根拠については、その内容がわかるように記載して下さい。

■ その他

1. (確認) 2021 年度事業計画

(1) 支部大会の開催

- ・支部大会の開催および事例・研究報告集(39号)の発行(200部程度)

※新型コロナウイルス感染症対応として、オンライン大会として実施(予定)

(2) 学生デザインワークショップ・サマースタジオ 2021 の開催

- ・学生デザインワークショップの開催および支部大会などでの成果発表

(3) 地域固有の造園遺産の発見と育成

・造園遺産インベントリー作成に関する調査・見学会実施など(※、新型コロナウイルスの影響をみて実施)

(4) 学会支部の相互連携と他業種間交流

- ・事例・研究報告集の送付、支部間や地域活動との連携によるワークショップなど
- ・2021 年度全国大会企画の打診及び検討

(5) 部会活動の実施

- ・見学会、講習会等による会員間の交流

(教育部会・公園再生部会・作品見学部会・施工技術部会・造園遺産部会・2020 年東京オリンピック・パラリンピックを考える部会)

事業計画(2021年度)

委員会名	関東支部
担当者氏名	金澤 弓子(支部運営委員・事務局)
担当者メールアドレス	yk202027@nodai.ac.jp
作成年月日	2020年11月12日

区分 ※1	項目 番号	項目	具体的内容	事業区分との対応					新定款第4条各号との対応※2								
				調査 研究	出版	講習 研修	専門 教育	表彰	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
通常 業務	①	支部大会の開催 (10月から12月までの期 間内)	支部大会の開催および事例・研究 報告集(39号)の発行(200部程 度)		●	●	●	●	●	●						●	
	②	学生デザインワークショッ プの開催	学生デザインワークショップの開催 と支部大会などでの成果発表		●	●	●	●	●	●		●					
	③	地域固有の造園遺産の発 見と育成	造園遺産インベントリー作成に関 する調査・見学会実施など	●		●				●		●		●		●	
	④	学会支部の相互連携と他 業種間交流	事例・研究報告集の送付、支部間 や地域活動との連携によるワー クショップなど				●			●				●		●	
	⑤	部会活動の実施	見学会、講習会等による会員間 の交流	●		●				●		●		●		●	●
新規 業務																	

※1 「通常業務」は毎年度定常的に実施している業務。「新規業務」は次年度新たに取り組む業務。
 ※2 定款第4条各号との対応についても、該当する欄に●印を付ける。なお、各号とは以下のとおり。(1)研究発表会、講演会、講習会、見学会および展覧会等の実施、(2)機関誌および図書の発行、(3)調査および研究、(4)学術および技術に係わる専門教育とその評価、(5)関連諸団体との連絡および提携、(6)業績および功労の表彰ならびに奨励および援助、(7)普及、啓発および提言、(8)その他本会の目的を達成するために必要な事業

2. (確認) 2021 年度収支予算計画

予算 (2021 年度)

委員会名	関東支部
担当者氏名	橋本 慧 (会計担当)
担当者メールアドレス	k-hashimoto@prec.co.jp
作成年月日	2020.11.09

項目 番号※1	区分 ※2	費目※3	予算額 (円)	積算基礎・根拠※4
—	収入	学会本部補助	300,000	学会本部助成金
—	収入	前年度繰越金	723,419	2019 年度繰越金
①	収入	参加費収益	450,000	発表登録料：¥3,000/件×60件=180,000円 支部大会への参加費：270,000円 会員 3,000円/人×50人=150,000円 非会員 4,000円/人×15人=60,000円 学生 2,000円/人×30人=60,000円
②	収入	参加費収益	60,000	3,000円/人×20人
③	収入	参加費収益	20,000	参加費：1,000円×20人=20,000円
⑤	収入	参加費収益	20,000	参加費：1,000円×20人=20,000円
収入計			1,573,419	
①	支出	賃借料	90,000	支部大会会場費
①	支出	賃借料	20,000	支部運営会議会場費
①	支出	諸謝金	22,274	シンポジウムパネリストへの謝金 11,137円/人×2人=22,274円
①	支出	臨時雇給与	160,000	支部大会の受付アルバイト 8,000円/人×20人=160,000円
①	支出	臨時雇給与	90,000	関東支部事務局作業アルバイト 30,000円/人×3人=90,000円
①	支出	支払助成金	0	学生作品表彰：0円 研究発表表彰：0円
①	支出	印刷製本費	200,000	研究・事例報告発表要旨の印刷
①	支出	印刷製本費	10,000	支部運営会議の資料印刷費
①	支出	消耗品費	20,000	支部運営会議の消耗品
①	支出	コンピューター費	10,000	ホームページ管理費
②	支出	諸謝金	111,370	11,137円/人×10人=111,370円
②	支出	消耗品費	150,000	材料費：10,000円×5チーム=50,000円 資材費：100,000円
③	支出	旅費交通費	20,000	現地調査交通費： 5,000円×4件=20,000円
④	支出	通信運搬費	10,000	送料
⑤	支出	賃借料	125,000	部会活動費 施工技術部会 講習会等開催：20,000円 公園再生部会 座談会等開催：15,000円 オリンピック部会 講習会等開催：70,000円 その他部会活動費：20,000円
支出計			1,038,644	
—		次年度繰越金	534,775	
—		支出計＋ 次年度繰越金合計	1,573,419	

※1 項目番号については、「事業計画」で記入した項目番号と対応させて下さい。

※2 区分については「収入」と「支出」とに区分して下さい。

※3 費目については、内容がわかるように適宜記載して下さい。それに基づいて、学会事務局にて科目の振り分けを行います。

※4 内容および積算基礎・根拠については、その内容がわかるように記載して下さい。